

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭58—124350

⑤ Int. Cl.³
B 60 Q 11/00

識別記号

庁内整理番号
7913—3K

④ 公開 昭和58年(1983) 8 月24日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑤ 車両用灯火器消し忘れ警報装置

横須賀市夏島町 1 番地 日産自動車株式会社追浜工場内

② 実 願 昭57—20713

⑦ 出 願 人 日産自動車株式会社

② 出 願 昭57(1982) 2 月18日

横浜市神奈川区宝町 2 番地

⑦ 考 案 者 田中裕史

⑦ 代 理 人 弁理士 三好保男 外 1 名

⑦ 実用新案登録請求の範囲

車両に設けられ外来光を検出しているときには、信号を出力する光検出手段と、前記信号が出力されている時に、車両用灯火器の点灯が所定時間継続したときには、警報信号を出力する点灯時間判断手段と、前記警報信号の入力により警報する警報手段とを有することを特徴とする車両用灯火器

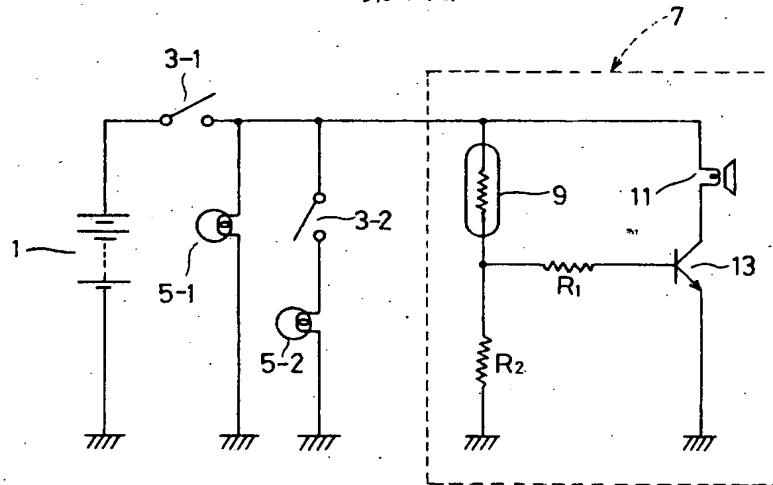
消し忘れ警報装置。

図面の簡単な説明

第 1 図は車両用灯火器消し忘れ装置の従来例、第 2 図はこの考案の実施例を示す。

(図の主要な部分を表わす符号の説明)、9 ……光抵抗素子、7' ……ライト消し忘れ警報手段、11 ……ブザ。

第 1 図



第 2 図

